

受動喫煙防止対策研修会

～広げよう！受動喫煙防止の輪～

公共的施設の受動喫煙防止対策について

たばこを吸わない人が、他の人のたばこの煙を吸い込んでしまうことを「受動喫煙」といいます。

喫煙は、吸っている本人の健康のみならず、周囲の人の健康にも悪影響を及ぼします。特に、受動喫煙の曝露により肺がんのリスクが25%上昇することが分かっています。

壱岐は観光でも有名な島です。きれいな空気で観光客をおもてなしすると同時に、私たち島民にとっても

受動喫煙のない壱岐の島を目指しましょう！

きっと受動喫煙に対する考え方、意識が変わること間違いないです！

多くのみなさまのご参加をお待ちしています。



【プロフィール】

大和 浩 Yamato Hiroshi

昭和61年産業医大卒。呼吸器内科医を経てアスベスト代替繊維の生体影響、作業環境改善、社会全体の受動喫煙対策について研究。平成18年より現職。趣味は、喫煙対策と水泳。自らも七転び八起きしながら禁煙に成功。

日時 平成25年12月19日(木)13:30~16:00

場所 壱岐文化ホール 2階 大会議室

講 師 産業医科大学 産業生態科学研究所 教授 大和 浩 氏

対 象 保健・医療・福祉関係者、学校関係者、宿泊施設、飲食店、事業所行政職員、他 公共的施設の管理者、関係者 等
*一般市民の参加も可

参加費 無料

申込み 会場等の準備がありますので、事前の申し込みをお願いします。
電話またはFAXにて、12月12日(木)までに、壱岐保健所へ
(FAXの場合は、裏面の申込み書をご利用ください)

主催 壱岐保健所地域・職域連携推進協議会、壱岐保健所

共催 壱岐市

後援 壱岐師会、壱岐市歯科医師会、壱岐市薬剤師会、長崎県看護協会壱岐支部、壱岐市教育委員会
壱岐市観光連盟、壱岐市商工会、壱岐旅館組合、壱岐民宿協同組合、壱岐食品衛生協会
対馬労働基準監督署

[お問い合わせ・申込み先]

壱岐保健所(郷/浦町本村620-5) 電話:47-0260 FAX:47-6357